

開催決定!!

代理店共催ウェビナー2026  
-Basic Webinar-

事前  
登録制

# ICP質量分析法の基礎と 正しい測定を行うために 必要なこと

日時

2026年5月21日木 13:00-14:00

参加形式

Microsoft Teams

総合申込サイト

[www.perkinelmer.co.jp/event/collab\\_webinar2026/](http://www.perkinelmer.co.jp/event/collab_webinar2026/)

参加費

無料

総合申込サイト



ICP 質量分析法は無機分析法の中でも高感度であるため、半導体、環境、生体、食品、原子力など様々な分野で使用されています。現在の分析機器は PC を用いることが多く、得られた結果が正しいかをどう判断するかがポイントになります。

ここでは、ICP 質量分析法の基礎と精確な分析を行うために必要なことを紹介します。

熱分析、FTIR、ICP-OES の基礎ウェビナーも開催します。総合申込サイトよりご確認ください。

列島縦断  
代理店共催ウェビナー 2026 も  
MC 出演決定 !!

ぼよんぼよん



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

列島縦断  
代理店共催ウェビナー  
2026

7月30日木  
に開催決定 !!

総合申込サイトにて  
随時更新 !

北海道和光純薬株式会社

理化学機器販売商社  
株式会社 東北サイエンス



アルテア技研株式会社

株式会社 ハーモニ産業

株式会社 黒川製作所

コスモトレーディング株式会社

SEIKO  
正晃株式会社

PerkinElmer  
Science with Purpose

## PerkinElmer ICP-MS Product Lineup

### NexION 1100/2200 ICP 質量分析装置

四重極イオンディフレクター (Q0)、四重極ユニバーサルセル (Q1)、およびトランスマッショナライザーハニカル (Q2) の 3 つの四重極を搭載した独自設計により、従来のシングル ICP-MS を超える優れた干渉除去と検出下限を実現



- トリプルコーンインターフェース (TCI) + OmniRing (NexION 2200)  
第 2 世代 TCI と OmniRing テクノロジーにより、エクストラクション / フォーカシング / コールドプラズマモードで卓越した感度を実現
- 優れた干渉除去と検出下限  
第 2 世代の四重極 Universal Cell Technology により干渉を確実に除去 STD/KED/DRC の 3 種類の測定モードにより、優れた柔軟性と性能を提供
- 革新的なフリーランニング RF ジェネレーター  
冷却・メンテナンス不要の革新的な LumiCoil テクノロジーを搭載  
高マトリックス耐性・優れたプラズマ出力と安定性を実現
- LCD タッチスクリーン搭載  
ハードウェア制御、結果レビュー、機器パラメータ診断、トレーニングビデオへのアクセスなど、日常的なタスクを実行可能
- マトリックスに影響を受けない高い柔軟性  
NexION 独自の All Matrix Solution (AMS) サンプル導入システムにより、高濃度マトリックスで希釈不要で分析可能

### NexION 5000 マルチ四重極 ICP 質量分析装置

最も困難なアプリケーションに対応する“真のトリプル四重極” ICP-MS  
比類ないスペクトル干渉の除去、優れた感度、卓越した検出下限を実現



- 新世代のマルチ四重極システム  
従来のトリプル四重極システムと異なる、4 段階の質量分解能を搭載  
ベストなイオンビーム制御を実現し、最良の BEC を提供
- 卓越したスペクトル干渉除去  
ダイナミックバンドパスチューニングを備えた Universal Cell Technology により、イオン透過率の最適化に加え、反応副生成物を抑制してベストな干渉除去を実現
- トリプルコーンインターフェース (TCI) + OmniRing  
第 2 世代の TCI と OmniRing テクノロジーによりエクストラクション / フォーカシング / コールドプラズマモードで卓越した感度を実現
- 優れた安定性  
革新的な LumiCoil テクノロジーはロバストなプラズマを生成  
業界最速のインピーダンスマッチングにより優れた安定性を実現
- 比類なきマトリックス耐性  
LumiCoil テクノロジー、四重極イオンディフレクター (QID)、OmniRing テクノロジーの融合により、種々のマトリックス下において良好な検出下限と BEC を提供します。

ラボブログ「分析屋さんが言いたがらない分析のテクニックあれこれ」にて弊社ラボメンバーによる技術的なお話を公開中です。



ラボブログ  
はこちら

### パーキンエルマー合同会社

2025 年 1 月 1 日社名を改称いたしました

本ウェビナーお問い合わせ | TEL 045-522-7822 E-mail PKJ\_Marcom@perkinelmer.com

本社 〒221-0031 神奈川県横浜市神奈川区新浦島町 1-1-32 アクアリアタワー横浜 2F  
営業本部 TEL. (045) 522-7822 FAX. (045) 522-7830  
プロダクトサービス部 コールセンター TEL. (045) 522-7825 FAX. (045) 522-7832

[www.perkinelmer.co.jp](http://www.perkinelmer.co.jp)

  
**PerkinElmer®**  
Science with Purpose